



北海道では、人口減少と高齢化が他地域に先駆けて進展し、地域経済の低迷が懸念されています。こうした課題を克服し北海道が持続的に発展していくためには、女性をはじめとする多様な人材の活躍が不可欠です。女性を取り巻く環境は様々であり、「自分に合った働き方」を実現し、能力を最大限発揮できる社会環境の確立が重要です。

私たちは「兼業・副業」、「テレワーク」、「雇用関係によらない働き方（フリーランス等）」を含めた多様で柔軟な働き方を、働き手一人ひとりが自由に選択できる社会へ向けて取り組んでまいります。

北海道経済産業局長 岩永 正嗣

経済産業省では、ダイバーシティ経営を「多様な人材を活かし、その能力が最大限発揮できる機会を提供することで、イノベーションを生み出し、価値創造につなげている経営」と定義し、その取組を促進するため、「ダイバーシティ2.0行動ガイドライン」や「ダイバーシティ経営診断ツール」を公表しています。

<https://www.meti.go.jp/policy/economy/jinzai/diversity/index.html>

[https://www.meti.go.jp/policy/economy/jinzai/diversity/2021\\_03\\_diversityleaflet.pdf](https://www.meti.go.jp/policy/economy/jinzai/diversity/2021_03_diversityleaflet.pdf)

また、「女性活躍推進」に優れた上場企業を「中長期の企業価値向上」を重視する投資家に魅力ある銘柄として紹介し、投資を促すことにより各社の取組の加速化を狙いとする「なでしこ銘柄」の選定を、東京証券取引所と共同で平成24年度より実施しています。

（令和3年度、なでしこ銘柄50社、準なでしこ銘柄15社を選定）

<https://www.meti.go.jp/press/2021/03/20220322001/20220322001.html>

さらに、北海道経済産業局では、道内の中小企業等の人材確保を支援する取組として、多様な働き方の導入に関するセミナーや女性をはじめとする専門人材とのマッチング会等を開催しています。

#### ■北海道経済産業局について

北海道経済産業局は「経済及び産業の発展」と「エネルギーの安定的かつ効率的な供給の確保」を使命とする経済産業省の地方機関で、北海道全域を管轄しています。

北海道経済の好循環と地域産業の発展を図るため「世界に目を向けるグローバルな視点」と「現場主義によるローカルな視点」を持って、地域に根ざした施策を展開しています。

北海道経済産業局：<https://www.hkd.meti.go.jp/index.htm>